

那古野



month's friend
TADA
IMOTO

TADA
SUGIMOTO
THIS MONTH'S FRIEND

Tadao
Sugimoto
This month's friend

this month's friend
Tadao Sugim

Perspective
vol.59

女性の輝く愛知をめざして
愛知県副知事
堀井 奈津子氏

業界初「10年保証制度」に込めたお客様と社員への思い
株式会社森島紗羅店 代表取締役社長

杉本 忠夫
さん

今月のフレンズ *** * * * * *

杉本社長!
自信があるから
10年保証なんですね。
詳しくは16ページに!



特集

中小企業のための 人財確保・活用術

～これから始まる人手不足時代にどう備える！～



名古屋商工会議所

中小企業のための人財確保・活用術

名商では人材確保や社員教育のためのサービスを用意しています。

講習会・新入社員研修

新入社員から中堅社員、経営者といった階層別に必要な能力を身に付けられる講習会を開催しています。

対象	必要な能力	研修内容例
経営幹部 中堅 若手 新入社員	部長以上	リーダーシップ 目標達成マネジメント、経営戦略、組織構築
	課長	マネジメントの原則、組織活性化、部下指導力
	係長	課題解決力、組織活性化、プレゼンテーション
	5~10年	仕事管理(段取り)力、業務改善、後輩指導力
	3~5年	顧客・コスト管理知識、行動意識
	2~3年	自立心、報告・連絡・相談、モチベーション
	フォロー採用時	コミュニケーション、ビジネスマナー(社内外) 心構え、ビジネスマナー(接遇・電話応対)



合同企業説明会

就職活動を行なう学生と面談することができる企業展。毎年数回開催しており、参加費用は1日につき、30,860円(税込)。参加するには「名商就活ナビ」への登録が必要となります。



名商就活ナビ

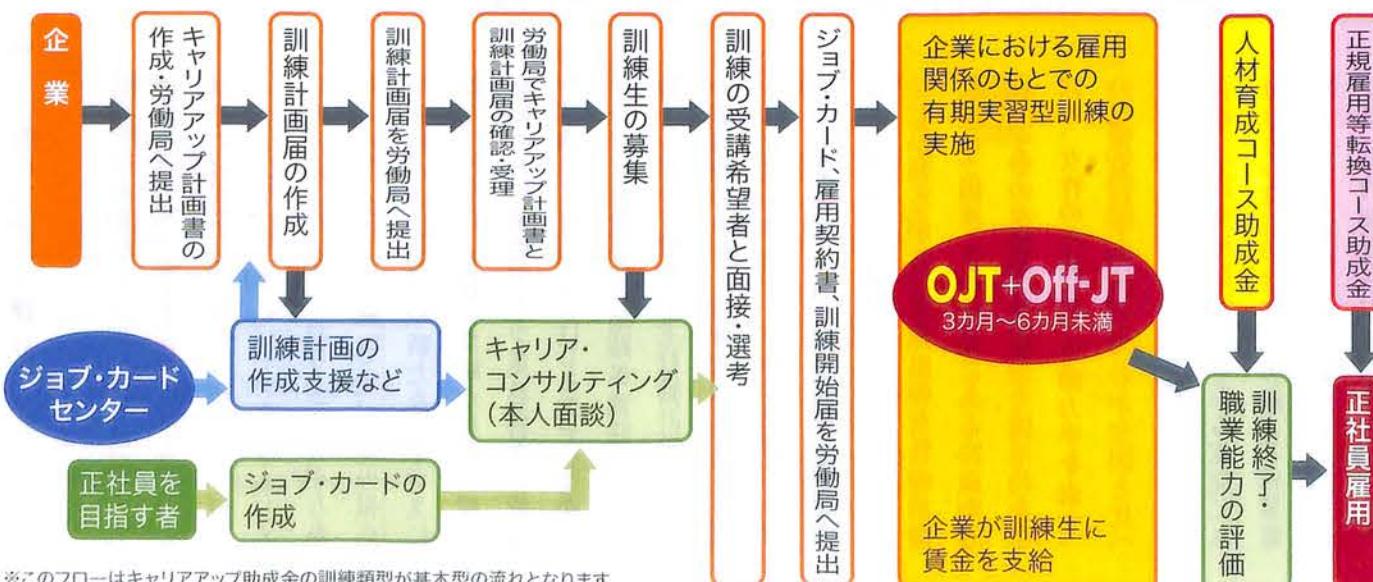
企業が新卒学生などの採用を支援するためのウェブサイト。会社情報、募集職種、採用条件などを掲載でき、掲載費用は51,430円/年です。



上記事業の問合せは、中小企業・会員支援部 人材支援グループ
TEL:052-223-6207・5742までお気軽にどうぞ。

愛知県地域ジョブ・カードセンター

履歴シートや職務経歴シートなどの数種類のシートで構成される「ジョブ・カード」を活用して人材を育成・確保したい企業と正社員の経験が少ない求職者などとのマッチングを促進する国の制度。名古屋商工会議所では、平成20年6月2日より、愛知県内におけるジョブ・カード制度の普及を図るため、「愛知県地域ジョブ・カードセンター」を開設しております。



愛知県地域ジョブ・カードセンターに関する問合せは、TEL052-223-0018までお気軽にどうぞ。

取り組み事例のご紹介

ここでは、人材確保や社員教育のために様々な制度を活用している会員さんをご紹介します。必要な人材確保や社員教育の充実のために活かせるヒントが盛り沢山! ぜひご覧ください!!

「ジョブカード制度」を活用

協立設備工業株式会社
代表取締役 宇津山 弘氏



弊社は、ライフルラインに欠かせない上下水道工事などを手がけています。設立以来、確かな技術力と幅広いノウハウで大手ハウスメーカー様から絶大な信頼を獲得し、愛知県全域の市町村の指定工事店としての認可も受け着実に実績を積み重ねてきました。しかし、建設業界の人手不足は弊社も例外ではありません。人材の育成と長期的雇用は大きな課題でもあります。

こうしたなか、名商からの案内により、「ジョブカード制度」を知りました。制度導入にあたってはまず教育担当責任者の負担が心配でしたが、書類作成や諸手続きについて事務局のフォローもあり、前向きに考えることができました。

社員教育については、これまで色々と試行錯誤してきましたが、現場重視の職人気質のやり方から、ジョブカード制度の育成プログラムに基づく研修制度を利用し、職場での挨拶をはじめ様々なことを教えるようになりました。さらに社員自身の業務を改めて見直すことにより、会社全体のレベルアップにもつながっていると思います。

また、この制度によって訓練生が客観的に一定のレベルに達しているか確認することができ、加えて適正や能力などが判断でき、仕事とのミスマッチの解消にもつながっています。さらにカリキュラム終了後、助成金が支給されるることは、中小企業にとって大きなメリットです。

今後もジョブカード制度を活用しながら、自社の研修システムにも磨きをかけるとともに、優秀な人材を確保していきたいと考えています。

弊社で働く前は、大手製菓メーカーに勤めていた経験から、菓子業界は甘いものが好きな女性の希望者が多いと思っていました。しかし、ハローワークなどに人材募集をかけてみましたが、応募が全くありませんでした。

こうしたなか、弊社に入社する若い営業担当者にたま話を聞くと、その人は名商の「合同企業説明会」がきっかけで入社したとのことでした。

以前から名商に入会していたため、早速、名商の採用支援のウェブサイト「名商就活ナビ」に登録してみると、思いのほか応募があり、実際に社員を採用できました。

その後、就職希望学生との面談ができる「合同企業説明会」にも参加してみました。採用した若手社員と一緒に会場へいくと学生と年代も近いため、ベースで会った学生も「若い社員がいる会社」という好意的な反応でした。また、この事業では最近の学生の傾向や職業観などが事前に聞けたのも良かったと思います。

名商の採用支援事業に参加して分かったのは、Jターンや地元志向の希望者が多く、地元の人材が欲しい弊社のニーズにあつていること。そして自ら試行錯誤しながらやり続けると、社員を採用できるということです。

弊社の課題は、若い社員を採用しているので、長く続けてもらえる環境の整備と様々な面での対外的なPRです。

これからも名商の支援事業を活用して、会社としてのレベルアップを図り、それに見当たる人材も確保していきたいと思っています。

採用支援事業の活用により新卒採用

有限会社五ツ橋製菓
常務取締役 橋本 知幸氏

